** *** ** ** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** ***

第242号 2020年12月19日

日本大学鶴ヶ丘高等学校 広報部 東京都杉並区和泉2-26-12 TEL 03-3322-7521 (代) http://www.tsurugaoka.hs.nihon-u.ac.jp



体育祭 追っかけ玉入れ

学 校 行 事 《第2学期》

9月1日	始業式・防災訓練	28⊟	2年大学模擬講義
4日	3年普通コース 基礎学力到達度テスト模擬試験	29日	1年記述模試
5⊟	3年大学入学共通テスト説明会		2年特進コース記述模試(~30日)
7日	1・2年スタディサポート	11月2日	3年特進コース・普通コース一般受験クラス
14日	3年特進コース・普通コース一般受験クラス		ベネッセ・駿台大学入学共通テスト模試
	ベネッセ・駿台大学入学共通テスト模試(~15日)	6⊟	
16日	1年キャリアガイダンス	7日	受験生のみ入試学校説明会
17日	生徒会役員選挙	10日	日本大学創立記念日 振替休日
24日	3年基礎学力到達度テスト(国語/英語)	11日	3年期末試験(~13日)
25日	3年基礎学力到達度テスト(数学/地歴公民・理科)		2年生徒対象進路説明会
28日	生徒総会	14⊟	1年保護者対象修学旅行説明会
29⊟	体育祭	17日	1・2年三者面談(オンラインにて実施~19日)
30⊟	1年生徒対象進路説明会(動画視聴)	21日	受験生保護者対象入試学校説明会②
10月3日	英検第2回準会場	24日	3年特別選択授業(~1月15日)
4日	日本大学創立記念日		2年実力養成講座(~2月22日)
6日	3年特進コース・普通コース一般受験クラス・普通コース(希望者)	25日	3年特進コース・普通コース一般受験クラス
	ベネッセ・駿台記述模試		三者面談(~30日)
7日	1年制服着こなしセミナー	12月5日	1・2年期末試験(~9日)
12日	教育実習開始(~31日)	11日	答案返却日
13日	1・2年中間試験(~16日)	17日	1・2年ポートフォリオ入力日
23日	健康診断	19⊟	終業式
24日	受験生保護者対象入試学校説明会①	21日	冬期外部特別講座(オンラインにて実施~26日)









笑顔・絆、これが鶴高だ! 生徒会指導部主任 磯崎 宏

例年とは大きく変わり学年別三会場ローテーション形式で、9 月29日(火)に開催された。大盛り上がりで笑顔がはじけ、クラスの絆を深めることができた楽しい体育祭となった。

体育館では綱引き、テニスコートでは追っかけ玉入れ、グラウンドでは大縄跳び(3年生は大玉送り)と、学年を3分割して色別対抗とした。

クラス皆で作戦を立て、応援し、団結力が高まり、勝ち負け以上に楽しむことができた。コロナ禍でも皆で工夫すれば、やればできる!

次は鶴ヶ丘祭だ!3年生は試験本番だ!

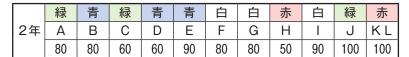






令和2年度 体育祭 結果

		青	白	緑	赤	白	赤	青	赤	白	緑	青	緑	青
ı	3年	Α	В	С	D	Е	F	G	Н	I	J	K	L	MN
ı		160	70	70	90	80	100	150	60	90	100	150	80	40



1年	赤	白	青	緑	赤	白	緑	青	赤	緑	白
	Α	В	С	D	Е	F	G	Н	I	J	K
	90	75	85	50	110	70	90	70	110	70	50



総合									
赤	白	緑	青						
710	685	700	885						
準優勝	4位	3位	優勝						



体育祭

体育祭実行委員長 2G 須崎 勇都 (調布三中)

今年の体育祭は新型コロナウイルスの影響があり、例年通りに開催することはできず、学年別で時間を分けてそれぞれ競技を行うという形でした。他の学校では中止となっているところも多い中で、開催出来たことをとても嬉しく思います。クラスで何か協力して行うというのも今年は初めてだったため、この体育祭を通してクラスの仲を深めることができたと思いました。私自身は、同じグループだった4クラスしか見ることはできませんでしたが、どのクラスもみんなで協力して競技に全力で参加している姿を見て、改めて体育祭を開催出来て良かったと感じました。こうして体育祭を行うことができたのも、限られた環境の中で楽しめるように企画から当日の審判まで行ってくださった先生方のおかげであり、とても感謝しています。

来年こそは、通常通りの体育祭を開催出来ることを願っています。

オンライン開催

第67回 鶴ヶ丘祭

overcome emergency



今しか映せない青春~

2020年11月6日 7日



開催されました。 の、体育祭と鶴ヶ丘祭(文化祭)が 大きなものとして、制限はあるもの となりました。 九月からの本校の取り組みの中で

当初の心配が吹き飛ぶほど、エネル ありません。 メッセージには、ただただ感謝しか 更に多くのOB・OG等からの応援 らしく実施できたと感じています。 ギッシュに、創造性豊かに、鶴高牛 ンでの実施となりました。当日は、 史でも、もちろん初めてのオンライ 期間の中で、さらに創設七十年の歴 特に鶴ヶ丘祭では、大変短い準備 チョウを始め、紅葉がきれいな季節 させる朝晩の冷え込みで、校内のイ すっかり秋も深まり、初冬を感じ

ています。

できた貴重な経験でした。 考えさせて、待つ学び」を一つ実践 える学び」ではなく「生徒を信じて 様々な行事の実施が難しい中、 教員側からすると、コロナ禍で 与

じて、頭ではなく身をもって理解し 生徒・学ぶ生徒・道を拓く生徒」を、 像である「主体的・協働的に考える こうした行事・委員会・部活動を通 本校が大切に育んでいきたい生徒

今回のオンライン鶴ヶ丘祭を通じ

挑戦

新しい

『overcome emergency ~今しか映せない青春~』

学校長

川原

容子

が、今回の大きな収穫だったと感じ 強くやり続けて完成させた持続力 ところを、仲間の協力を得て、根気 の創造力と、一人では難しく諦める もともと秘めて持っている生徒たち 員たちも戸惑っていました。しかし、 条件の中で、生徒たちはもちろん教 画を作るといういつもと大きく違う て、決められたテーマと尺の中で動

囲の仲間を信じてやり抜いたこと しています。 が、大きな自信につながったと確信 て…」との批判にも打たれ強く、周 徒達も、「オンラインの文化祭なん さらに、委員長を始め生徒会の生

第六十七回鶴ヶ丘祭を終えて

生徒会指導部主任 磯崎

映せない青春~」をテーマとして、 六十七回鶴ヶ丘祭が行われた。形式 十一月六日 Overcome Emergency ~今しか (金) 七日(土) に第

も楽しみながら歩んでほしいと思っ 生徒たちには、これからも自分を信 ています。 じ、大切な仲間を信じて、 す。すなわち、多くの「なぜ動かな 先に「自主創造」が生まれるのです。 失敗しても諦めない精神的な強さの い…うまくいかない…」を経験し、 ていくことができると考えていま 困難な道



う。

る行事となった。 することができ、 コンテストなどをすべて動画で作成 ス企画、文化部発表、実行委員企画 い先輩や後輩・文化部の特色を共有 した。普段はなかなか見ることのな はオンライン文化祭。一~三年クラ 鶴高生の絆が深ま

なんともほほえましく、みんな仲良 を凝らし時間を有効に使ってくれた 内のあちらこちらで撮影をする姿が 61 く協力をしていた。大会と重なる忙 間試験後たったの二週間で制作。校 時間目までの授業が始まったのは、 しさの中で底力を出してくれた一・ 一年生、受験準備で忙しいのに工夫 一学期九月。体育祭で仲良くなり中 クラスのみんなと顔を合わせて六 鶴高生のポテンシャルは高

生、発想が豊かでよく工夫がなされ、 た!という出来栄であった。 よくぞこの短期間でここまで仕上げ 画 内容は青春ドラマ、 学校施設案内など。さすが三年 ドミノ倒し、 工作や科学実 バ カッコイイ

高生の今後の活躍を大いに期待した 人生を切り拓く、さらに成長した鶴 かなる状況においても笑顔と意欲で 生徒が決めたテーマのごとく、い

オンライン文化祭

いただきました二年の萩原です。 鶴ヶ丘祭実行委員長を務めさせて 二 I 萩原 瑠香 (篠崎中)

emergency ~今しか映せない青春 生徒が楽しめるかを夏から実行委 回の文化祭のテーマは、 員でたくさん考えてきました。今 ても不安でした。また、どうしたら ラインでの文化祭、十一月開催とな コロナ禍の影響で、今年度はオン どちらも初めてのことなのでと [overcome

上げたものが一人ひとりの青春と 限される中、それを乗り越えて作り このような状況で出来ることが制





がたくさんあって、私も見ていてす 品は素敵なものばかりで鶴高の魅力 しました。各クラスが作り上げた作 なってほしいと思い、このテーマと

感謝の気持ちでいっぱいです。 きなくなった時、 の皆さんにはたくさん支えてもらい てくれた先生方、実行委員、 そして、さまざまな意見があった 最後に、当たり前だったことがで 共に解決策を考え 生徒会

当にありがとうございました。 と思いますが、文化祭を開催し成功 することが出来て良かったです。本

新しい鶴ヶ丘祭のかたち

め、各クラス、各部活動ごと動画制 づいてくるにつれ、各団体、そして じました。また、鶴ヶ丘祭当日が近 ましたが、面白くやりがいを強く感 鶴ヶ丘祭の準備を進めていく中で 生徒会長として実行委員会と共に てどの様に心に残りましたか。私は いっぱいに広がったのを鮮明に覚え 実行委員企画の動画が完成し、確認 か」を考えていくのは大変ではあり 「動画で楽しむならどうすれば良い ている時には安心感と高揚感が胸 今年度の鶴ヶ丘祭は皆さんにとっ 一下 大曽根靖也 鶴ヶ丘祭を成功させるた (南菅中)

ごく楽しかったです。

より良い行事を作っていきましょ を生かし、鶴高生全員で力を合わせ、 が、この令和二年度鶴ヶ丘祭の経験 のような一年になるか分かりません 成功させたことは、 までにない開催方法での鶴ヶ丘祭を 幸いです。こんなにも短い期間、今 が、楽しんでいただけていたならば での開催にはなってしまいました うございました。例年とは違う形式 いことだと私は思います。来年はど 極的に参加していただき、ありがと 忙な時期であるのにも関わらず、 して、三年生の皆さんは、本当に多 本当にありがとうございました。そ 皆さん、大変だったと思いますが、 て活躍した実行委員会、各部活動の 作に関わった全ての生徒、 本当に素晴らし 裏方とし

第53期



記

三ヶ島菜菜子

楽しめる学校生活の形を作っていきたい 変化をポジティブなものに捉え、新しく よって、行事や日々の活動が大きく変 わってきたかと思います。ですが、その 今年度は新型コロナウイルスの影響に 長 大曽根靖也(二F・南菅中)

見や考えを聞かせて頂き、実現に向け尽 と思います。そのためにも、皆さんの意

力していきたいと思います。よろしくお

いします。

努力したいと思っています。 校生活を送れる環境を作っていけるよう て生徒の皆さんが更に快適に、楽しく学 したが、今年は副会長として責任を持っ 副会長 平井 六華(二G·松江三中) 昨年は生徒会書記として活動してきま よろしくお

生徒会役員紹介

鶴高の良さをより知ってもらえるような 思います。楽しい学校生活を作り、また に応えられるよう、頑張っていきたいと 活動をしていきたいです。よろしくお願 いる中ですが、その中でも皆さんの要望 いします。 ロナ禍という大きな制限がかかって (一C·十条富士見中)

先生、生徒の皆さまの力を借りて、 で、わからないことが多いからです。生思います。理由は、私には経験がないの 思います。理由は、私には経験がない ず人の手を借りることを目標にしようと を果たそうと思います。 徒会役員のメンバー、指導してくださる 会 私は連携をとること、必要があれば必 計 川崎 湊太(一Ⅰ・深沢中)

辻口 巴菜

会

きたいと思います。今までよりも一歩進 たいと思います。 んだ学校生活が送れるよう頑張っていき て助けになれるよう一生懸命活動してい 部活動などを通してみなさんの力そし 一年間よろしくお願 (一F·熊大附属中)

阪井 京 (二日・池袋中)

覚と責任を持って活動していきたいと思 学校生活が送れるように役員としての自 学校づくりに携われることができてとて 副会長 も嬉しいです。生徒一人一人が安心して います。一年間よろしくお願いします。 昨年度に引き続き、生徒会役員として

広 報 室

〈異動(転出)〉

小塚 久美 事務課主任 令和2年7月1日付で、 生物資源科学部就職指 導課へ転出されました。

眞一 事務課長 令和2年10月1日付で、 本部学生部就職課長に 就任されました。

〈異動(転入)〉

さゅり 小百合 事務課主任 たけはら 竹原 令和2年7月1日付で、 生物資源科学部就職指 導課から本校に着任さ れました。

^{やすのり} 靖範 事務課長 和田 令和2年10月1日付で、 生物資源科学部庶務課 から本校に着任されまし

年生)・七月一日(一年生)に、本校 特待生と、本校奨学生に対する授与式 大会議室において、今年度の日本大学 令和二年度 六月二十二日 (三年生)・三十日 (1 特待生・奨学生

(北町中) (新町中)

(船橋希望中

◎第二種

A

(館中)

中

が行われました。受賞者は以下の通り

$\frac{\Xi}{G}$ $\frac{\Xi}{A}$ 木下 西松間田澤山 憲吾 琴 凜美音 (定山台中)

日本大学特待生

受賞者氏名

日本大学鶴ヶ丘高等学校英明奨学生

第一種

 $\frac{-}{A}$ (和泉中) (調布七中

日本大学鶴ヶ丘高等学校奨学生

 $\frac{\Xi}{N}$ $\frac{-}{K}$ $\frac{-}{G}$ $\frac{\Xi}{M}$ \overline{K} 水稲阿柳川松野垣部田住島 風 蘭子 乃 史香 大樹 伊代 (石神井西中) (芦花中) (調布五· (阿佐ヶ谷中) 中

(武蔵野

四

 $\frac{\Xi}{M}$ Ξ D 鈴木 秋和美有紀 (向陽中) (松沢中)

 $\frac{\Xi}{N}$ $\frac{-}{L}$ $\frac{-}{L}$ $\frac{-}{L}$ $\overset{--}{\overline{H}}$ <u>В</u> \overline{J} \overline{C} 鈴置さくら 井垣 征士 清水 矢城 塚原優愛花 三ヶ島菜菜子 美南

 $\frac{\Xi}{N}$ $\equiv M$ $\frac{\Xi}{K}$ 守菅 土谷 田村伊央奈 里咲 沙 梓 月 沙 育生 (玉川中) (大泉北中) (調布六中) (中野二中 (南菅中) (杉森中)

(笹塚中) (霞台中)

(西高津中) (深川四中) (十条富士見中)

ZoomPal プロジェクト

提携校のグレース・ルーサラン・カレッジ(オーストラリア・ブリスベン)との共同オンラインプロジェクトがこの夏スタートしました。

その名も、『ZoomPal Project』。ビデオ会議システム「Zoom」を使用し、「pal (仲間、友達)」と繋がろうという企画です。

この度のコロナウイルスの影響により、鶴高においても修学旅行、語学研修をはじめとする多くの国際交流企画が実施できなくなってしまいました。大変残念ではありますが、この状況でもできることを少しずつ続けていきたいと思い生まれたプロジェクトです。

単発のものではなく、本当の友情をはぐくむことを目的としているため2021年の3月まで1期生の活動を続けていきます。

鶴高・グレース高からそれぞれ30名の生徒が参加しオンライン上での最初のミーティングが8月に行われました。「buddy(相棒、相方)」と1対1の会話に挑戦します。

〈1回目終了時の生徒の振り返り〉

「幸い私のバディの子はとても優しくて明るい子だったので緊張もすぐ解けて、もっともっと相手が何を話しているのかすぐにわかるようになりたい。自分がわからないのが悔しい。そういう感情が生まれてきました。1対1だからこそ、深い話ができるからこその感情だなと感じ、次までにはもう少し話せるようになりたいなと思います。最後の終わりには2人でくだらない話もできるくらいリスニングもスピーキングも上達させたいなと言う明確な目標も決まって改めてこのプロジェクトに参加してよかったと思いました。」

第1回は自己紹介に留まりましたが、第2回はさらに発展的な活動を行いました。テーマは、「私の世界」を相手に伝えること。1対1のバディとのオンラインミーティングルームの中で、グレース側は

学校紹介を、鶴高側は現在のリアルな東京に関する プレゼンテーションを行いました。

まずはグレース側の発表からスタート。それぞれ、ノートパソコンを片手に歩き回り、南半球の雰囲気たっぷりの自然豊かなグレースルーサランカレッジの風景や名物先生、建物などを紹介してくれました。

鶴高生はそれぞれ自宅からミーティングに参加 していたため学校の様子をお見せすることはでき ませんでしたが、高校生の目線で捉えた東京の見ど ころやお気に入りグルメなどについてのプレゼン テーションを行いました。(中には、コロナ禍にお ける東京という高度なテーマに取り組んだ生徒も いました!)

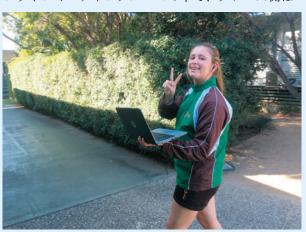
以下、生徒の感想です。

〈2回目終了時の生徒の振り返り〉

バディが校内を案内してくれて、英語日本語両方で説明してくれてとても分かりやすかったし、案内してくれてる途中に先生と会うと必ず会話させてくれて楽しかったです。「ここは音楽室です」と紹介するだけでなく、その後に「音楽は好きですか?」「ピアノは弾けますか?」など、話を広げてくれて前回以上にコミュニケーションも取れて仲も深まった気がしました。自分のプレゼンでは東京グルメについて話しました。3つのグルメの内、2つバディが知らないもので新しいことを教えてあげられて良かったです。自分なりに拙い英語で一生懸命頑張って伝えたけど、上手く伝わらない部分があって悔しかったのと同時に、もっともっと頑張ろうと思いました。

感想を読んでいると、挑戦し自分の課題に向き合う生徒たちの姿が浮かんできます。

ZoomPal Projectはまだまだ続きます。今後も生徒たちの活躍にご期待ください。





第67回 鶴ヶ丘祭 OVERCOME EMERGENCY 今しか映せない青春 オンライン開催 2020年11月6日・7日

















